


(様式第 16 号)

令和 5 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	大崎市			
事業名	おおさきエコアクション推進事業			
<b>&lt;事業目的&gt;</b> 地球温暖化をはじめとするさまざまな環境問題が大きな課題となっている昨今、環境負荷の軽減に向けた取り組みが社会全体で求められておりますが、市民の環境意識はまだまだ高いとは言えない状況です。一人ひとりが環境について関心を持ち、行動していくためには、環境教育の推進が非常に重要であることから、当該事業を通じ、地球温暖化などの環境問題に対する意識づけ、動機づけを図るとともに、誰もが同じ意識や目線で環境問題について広く普及させていくことを目的とします。 また、幼少期からの環境教育の推進は、次世代を担う子供たちが将来、持続可能な循環型社会を築いていくうえで、基本的な考えとなるべき考え方や行動に結びつく重要な部分となります。事業の実施により、家庭から社会へと波及した自発的な環境活動の実践が期待されます。	二酸化炭素削減効果	kg-CO <sub>2</sub>		
	その他の効果	参加人数 900 人		
<b>&lt;事業内容&gt;</b> 市内の小中学校に講師を派遣し、環境教育に充てる時間を用いて学校のホール等を会場に講演を実施する。 ・当年度の事業費 699,000 円 ・事業実施 令和 5 年 4 月 1 日～令和 5 年 12 月 27 日 ・講演時間 60 分～90 分 ・講師：NPO法人 eco体験工房 代表 石渡 学 (らんま先生) ・講演内容…講師手作りのオリジナル教材を使い、サイエンスマジックの要素を取り入れた環境の実験を通して、なぜグリーン電力 (太陽・風力・水力)、リサイクル、エコバックを使うと環境にいいのか。また竜巻などの異常気象、防災などについても学んでもらいます。地球 (環境) 科学へのメッセージを込めた知的体験型の講演で、課外教室のような雰囲気環境問題をしっかりと認識してもらい効果的な活動へとつなげていきます。 ・講師：(有)千田清掃 ・講演内容…(有)千田清掃はバイオディーゼル(BDF)燃料製造施設を有しており、菜の花の栽培や、使用済み食用油を回収し原料としており、地球にやさしい循環型社会を構築しています。また、エネルギーの地産地消を目指し、大規模太陽光発電事業所「さくらソーラーパーク」を建設しました。この活動状況について講演をいただき、燃料となる菜種搾り体験や BDF 燃料で走るゴーカートへの試乗体験等も予定しています。 ・講師：(株)国本 ・講演内容…(株)国本は、「地域の生活と産業、そして地球のライフライン」として金属・古紙の回収・再資源化を中心に家電リサイクル・フロンガス回収・産業廃棄物処理と幅広い排出ニーズに対応し、情報発信の一環としてリサイクル工場の見学を受入れています。限りある資源を大切に使い、廃棄物を減らし、自然環境への負担を抑えることで地域の環境向上に寄与する活動状況についてかみくだいて講演をいただき、効果的なエコ活動へとつなげていきます。	〈実施件数〉			
	29年度	5校	02年度	5校
	30年度	6校	03年度	9校
	元年度	6校	04年度	10校
				
<b>&lt;その他&gt;</b>				